

ネット注文、短時間で高品質のわがままフォトブック

有限会社 千野写真

- 事業分野類型
- ものづくり分野

中小サービス事業者の生産性向上
新規顧客層への展開／顧客満足度の向上
サービス提供プロセスの改善

事業の概要

当社は、創業48年の確かな写真技術を軸に地域に根ざした写真総合ショップです。人生の節目であるお宮参り・七五三・入学式・卒業式・成人式など、地域の方の人生を写真という思い出としてご提供させて頂いています。最近では、1枚のプリントという形から、フォトブックというおしゃれな1冊の本のように作成したアルバムを、お子様の成長記録や旅の思い出として作成することが流行ってきています。特に、インターネットによってスマートフォンやデジカメの写真からフォトブックを注文することができますが、解像度と色調という画質、デザインの制約という課題があります。現在、当社は外注によってフォトブックの注文に対応しているため、せっかくの写真技術を十分に活かすことができません。

今回、最新鋭の高精細プリンターの導入と当社の写真技術により現状のフォトブックの課題を解決し、お客様のご要望にカスタマイズされたフォトブックを提供する取り組みを行いました。

事業の内容 — 取り組みの経緯・実施内容 —

当社は、滋賀県高島と今津に店舗を構え、人生の節目である各種イベントに対応した、貸衣装・ヘアメイク・着付けからスタジオ撮影という写真のトータルサービスや学校行事のアルバム撮影を主な事業として展開しています(図1)。

最近では、従来のアルバム以外に、アルバムを校正したポスターやカレンダーに加え、フォトブックのご要望も増えていますが、当社は、フォトブックのご注文については、外注で対応してきました。一方、インターネットによるフォトブックの注文サイトが多くありますが、当社のような写真館が扱ってきた銀塩プリントに比べ、解像度と色調という画質は必ずしも十分ではありません。

解像度については、銀塩プリントでは600dpi*1相当ありますが、一般的なフォトブックは300dpiとなっており、大判A3やA4サイズで必要とされる350dpiには足りません。

色調の補正は、写真館ではプロの写真技術を活かし、あらゆるシーンに対応した微妙な調整を行っていますが、フォトブックに限らずデジタルプリントは、自動補正によって行われています。しかし、スタジオでの撮影写真・水族館やダイビングでの水中写真・単色部分の面積が多い写真・モノクロ写真などの場合、色調の自動補正が十分にできないことがあります。

さらに、お客様が見ている液晶画面による写真と印刷後の写真では、透過光で見ている液晶画面の方が明るく見えるため、思った色調の補正が得られず、実際の商品の見え方が違う場合もあります。

そこで、最新鋭の高精細プリンターの導入と当社の写真技術により現状のフォトブックの課題を解決し、お客様のご要望にカスタマイズされたフォトブックを提供する取り組みを行いました。



図1. 当社の事業概要

取り組みの成果

導入した最新鋭の高精細プリンターは次のような特徴を持っています。

- [1] 銀塩プリントを超える「1440×1440dpi」の超高精密な解像度のプリントが可能で、視覚的な立体感・コントラスト感が大幅に向上
- [2] 1ドット6階調*2 (26=64) のきめ細かい4色染料インクにより、銀塩プリントなみの色表現力
- [3] 色調に加え、逆光・露光・コントラスト・ノイズに対する自動補正対応
- [4] RAWデータ*3対応により、細かな画質調整も可能
- [5] L版で約1,180枚/時*4の高速プリント

このような最新鋭機の性能を十二分に発揮させるために、従来の銀塩プリントの仕上がりと比較しながら、色調調整のプロファイルを見直し、最適化しました。さらに、スタジオ撮影した写真については、より画質の良いプリントができるように、スタジオのライティングの色温度なども調整しました。

これらの結果、既存のフォトブックでは得られない高画質なフォトブックを、お客様に、短時間でご提供できるようになりました(図2)。

また、フォトブックの内製化により、台紙のデザインもお客様と相談しながら、行事に合わせてカスタマイズすることが可能となり、これまでのお客様に対しても新たな価値をご提供できるようになりました。



図2. 最新鋭設備導入後の作品例

今後の展望

滋賀県は積極的に観光客の誘致活動をしており、前年比103%の伸びを示しています。「日帰りプラス宿泊」観光客および宿泊観光客の県のベスト5を表1に示していますが、高島市は第3位であるとともに、宿泊観光客は前年比130%という高い伸びを示しています。

これら観光客の皆様へ、高品質なフォトブックをお帰りになるまでにご提供することで、旅の思い出を楽しみながら帰途や次の場所へ移動して頂くという新しいサービスをご提供することも考えています。

表1. 滋賀県への平成29年度観光客数(出典: 滋賀県)

(a) 日帰り+宿泊

	万人	前年比
大津市	1,382	102%
長浜市	708	95%
高島市	409	105%
彦根市	342	105%
甲賀市	305	98%

(b) 宿泊

	万人	前年比
大津市	141	101%
長浜市	43	101%
高島市	43	130%
彦根市	41	101%
草津市	34	102%

(*1) dots per inchの略。画像の解像度を表す単位の一つで、長さ1インチ(2.54cm)当たりのドット密度

(*2) 720×720dpi時。1440×1440dpi時は1ドット4階調(24=16)

(*3) デジカメのイメージセンサーからのそのままの出力。デジカメやスマートフォンのカメラの出力は、RAWデータをカメラの画像処理により処理されたJPEGデータ。

(*4) 720×720dpi時。1440×1440dpi時は約404枚/時

会社概要

事業者名

有限会社千野写真

代表者名

代表取締役 千野 幸代

所在地

〒520-1121
滋賀県高島市勝野1318-3

設立年月日

昭和45年12月10日

連絡先

T E L : 0740-36-1111
F A X : 0740-36-1374

企業HP

<http://studio-chino.co.jp/>

資本金

300万円

従業員数

4人

業種

技術サービス業

担当者

専務取締役 中野 真弓

T E L : 0740-36-1111
Email : studio-chino@
gaia.eonet.ne.jp

